

松川神楽の魅力を 子どもたちに

ふくしま はじめ人 びと はじめ人

File No.15

松川神楽保存会 若手代表

ひさ だ ひろ ゆき
久田 浩之さん(相馬市)

<プロフィール>

平成21年に家業である松川浦潮路の宿「亀屋旅館」を継ぐ。幼い頃から地元で伝わる「松川神楽」に触れ、神楽の魅力の周知とともに地域再生に努めている。

伝統文化の復活

「私の祖父の世代が松川神楽を復活させた頃、祖父に連れられ見よう見まねで踊っていました。小学1年生のときに子ども神楽でデビューし、その頃からずっと松川神楽を続けていきましたが、中学生になるとなぜかかっこ悪く感じて恥ずかしくなりました。でも、大人になるにつれ、伝統ある神楽の重要性に気付き、守りたいと強く思うようになったんです」

「震災で祖父をはじめ多くの犠牲や被害がありました。神楽の獅子や楽器などは松川会館の2階にあり、奇跡的に無事でした。それを見たとき、『自分たちの代で途絶えさせられない』という思いが強くなりましたね」と震災当時を語る久田さん。

「春の祭りで地域を練り歩くんですが、地元の人たちが『松川神楽を見られて良かった！』『ありがとう！』と声をかけてくれたり、子どもたちもみんな集まって楽しんでくれるのを



松川神楽を盛り立てる獅子舞

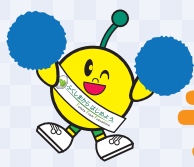
見ると、本当に続けてきて良かったと感じます」

地域とともに神楽とともに

現在、10名のメンバーが踊り手、後かぶり、太鼓、笛を担当。毎月1回練習を行い、技術向上に励んでいます。

「神楽の舞はどれも簡単ではありません。踊り手の動きと笛、太鼓が三位一体となって、初めて迫力のある神楽になるんです。だから、それぞれが一つになったときに神楽の魅力を強く感じますね。私はずっと踊り手としてやってきたので、今後は教える立場として、太鼓も笛も全部できるようにしたいと思っています。みんな仕事を持っていて、普段の練習はなかなか時間が合わないことも多いですが、少しでも技術を磨きたくて一生懸命練習をしています。メンバー全員が、春の祭りだけでなく、いろいろな行事で披露したいと思っています」

「区長や地域の方々の協力もあって、今回やっとメンバーの裁着袴(たてかぶり)を着ることができました。それを着たことで、より一層気が引き締まりましたね。伝統文化を守っていくためには、継承してくれる未来の子どもたちはもちろん、まちの皆さんの理

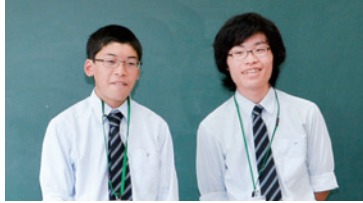


ぼくの // わたしの // チャレンジ「自慢」

県内の頑張っている児童・生徒の活動を応援します！

田村市小学生算数サマースクール(田村市)

毎年夏休みに、高校生や大学生が講師となり、市内の小学5年生に2日間算数を教える取り組み(主催:田村市教育委員会)。船引小学校で講師として活躍した高校生を紹介します。



Aコース講師 県立船引高等学校2年 左:橋本 一輝さん/右:木村 忠享さん



教えることの大切さ

講師となった高校生からは「みんな考え方が違う中、その子に合わせて勉強を教える難しさを経験しました。子どもたちと時間を共有できて本当に

良かったですし、来年も参加したいと思っています」「私も昔、サマースクールで教えてもらいました。学校の先生に聞きにくいことも高校生には気軽に質問できたので、講師として参加したかったです」という声が聞かれました。

子どもたちも「予習復習ができて良かった」「先生がやさしくて分かりやすかった！」と大喜びでした。

未来へのチャレンジ

将来は整備工になるのが夢です。夢を実現するため、高校でしっかり勉強してテクノアカデミー会津に進学したいと思っています!(橋本さん)

介護士や土木関連の仕事がしたいです。介護が必要な人が増えているので重要な仕事だと思っています。土木関連の仕事にも興味があります。(木村さん)



地域の人々に神楽を披露



壁には神楽を支えてきた人々の写真が



松川神楽とは

旧相馬領内の地区ごとに伝承されている相馬宇田郷の神楽(県指定重要無形民俗文化財)の一つ。地域の春のお祭りの際、地区を回り祈願し、大雷神社の神楽奉納が行われる。

松川神楽の継承

「今後は行事だけでなく、保育園や学校、観光業にも役立つような活動を行いたいと考えています。また、他の地域の神楽との交流や、まだ参加したことのない神社の例祭でもどんどん披露したいです。そして子どもたちにも松川神楽に触れることで伝統文化を肌で感じてほしいです」

解や協力も必要ですし、なんといってもこの松川神楽を見たい、守りたいと願ってくれるみんなの思いが大切だと思っています」



伝統文化を子どもたちに伝えるべく日々練習に励んでいる

ね。松川神楽の新たな担い手が誕生することを願っています」

ふくしま HOT ニュース

ふくしまの旬をピックアップ!



キビタンお誕生会を開催

8月21日(県民の日)は、キビタンのお誕生日。

子どもたちからキビタンへ歌やイラストをプレゼント。福島市の「もりりん」や大分県の「めじろん」などご当地キャラもお祝いしてくれたよ!

みんながプレゼントしてくれた「スポーツをしているキビタン」のイラストは、県ホームページ「キビタンの部屋」に掲載しているよ!